

## 1 相模原市 P P P（公民連携）活用指針（H26.12策定）

民間が担うことができるものは、民間に委ねる。  
 従来の枠組みを超えた新たな発想により、事業の実施手法を見直す。  
 最少経費で最大効果のサービスの実現を目指す。

## 2 相模原市 P P P / P F I 手法導入優先的検討方針（H29.2策定）

総事業費 10 億円以上の公共施設整備事業を優先的検討の対象とする。

民間の力を活かしていくことが重要だね！



### 事業完了までに想定されるスケジュールの目安

第11回市民検討会資料抜粋



新しい施設が使えるようになるまでに約 6 年※

※個別に建て替えとする場合は、個々の施設の更新のタイミングで検討をすることになる。  
 財政負担の平準化を図る観点からも、同時期の実施は難しいため、  
 結果的に全ての施設の更新を完了までに要する期間が長期化する可能性がある。



## レシピどおりに作ってもらう

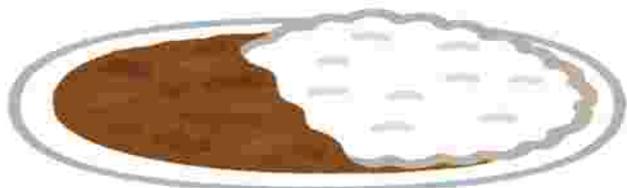
《盛り付け方法》

《調理方法》

《材料》

〇〇会社のカレールー 1/2箱  
新潟産 コシヒカリ 320g  
北海道産 メイクイーン 2個  
千葉産 人参 1個

…  
…  
…



**仕様書**  
発注

発注者が施設の構造、資材、施工方法等について、詳細な仕様を決め、設計書等によって民間事業者が発注する方式。

## 方針を指示して工夫を引き出す

カレー 780円  
相模原産野菜を入れる  
ヘルシー（500kcal 以下）  
インスタ映え



**性能**  
発注

発注者が求めるサービス水準を明らかにし、事業者が満たすべき水準の詳細を規定した発注のこと。



## 1 家のイメージづくり

勉強できる  
部屋が欲しい。

家族を見ながら  
料理をしたい♪

友達など  
人が集まる  
家にしたい！



## 2 間取りの検討

リビングは、庭が見えると  
いいな。日当たりを考慮して。



## 3 想いをまとめる！

こんな家にしたい。



## 4 想いを事業者へ



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて、  
『**思い**』をまとめるのが、市民検討会の役割

マイホームの  
**完成!**



## 7 工事



## 6 提案・打合せ



## 5 想いを図面に



『**思い**』を形にするのが、市と事業者の役割。  
基本計画策定後も、市民と対話を重ねながら、事業を推進。



## 市民ワークショップ

## 基本計画

## 要求水準書

- ・ 現役社会人が来たくなる
- ・ 学生が来たくなる
- ・ 学生の専門書がある
- ・ 誰でも使いやすい (子ども、大人、障がい者)
- ・ 親子で安心して楽しめる
- ・ ママ同士のコミュニティ形成
- ・ 公園で本が読める
- ・ 話しながら勉強できる
- ・ 子育てに必要な情報が手に入る
- ・ 飲食ができるコーナー
- ・ 民間の経営ノウハウの導入
- ・ 可変性のある子どもコーナー
- ・ DVD も借りられるメディアセンター
- ・ 子どもの秘密基地
- ・ 児童書の充実
- ・ 静かなスペース
- ・ にぎやかなスペース

- ① 図書館ゾーンへの出入口は1か所とします。
- ② 施設全体 (みらい創生館・北館) の開館時間と異なる設定が可能なように警備区分等を設計します。
- ③ 図書館と公民館の窓口は統合により総合窓口とし、図書館が閉館後でも、公民館が開館している時は、予約図書を受渡を行います。
- ④ 図書館閉館日でも公民館の諸室貸出業務ができるカウンター配置とします。
- ⑤ 図書館、公民館の市職員事務室は1か所に統合します。
- ⑥ 市職員と民間事業者の事務室は、コミュニケーションの取りやすさを考慮した配置とします。
- ⑦ 閲覧スペースは各コーナーの機能に適した形態で、十分な数を配置します。  
～中略～
- ⑧ 将来的なICタグとBDS導入に備えた施設設計を行います。

- 共通事項
- ① スムーズな動線計画と分かりやすい空間構成を行い、サインの設置等により利用者が気軽に利用しやすい施設計画を行う。
  - ② 図書持ち出しや運営時間の違いによる管理を適切に行う。
  - ③ 施設全体の空間計画になじませ、こどものおしゃべりや飲食の可能なエリアを計画するとともに、静謐な空間と喧騒な空間の配置に配慮すること。
- ～以下省略～

- 学習室エリア
- ① 個人学習及びグループ学習のためスペース。
  - ② 個人学習スペースは、それぞれ、ついで仕切られたブースとする。50席以上を確保し、うち、20席以上はパソコン利用を想定し、電源を用意する。
- ～以下省略～

図書館

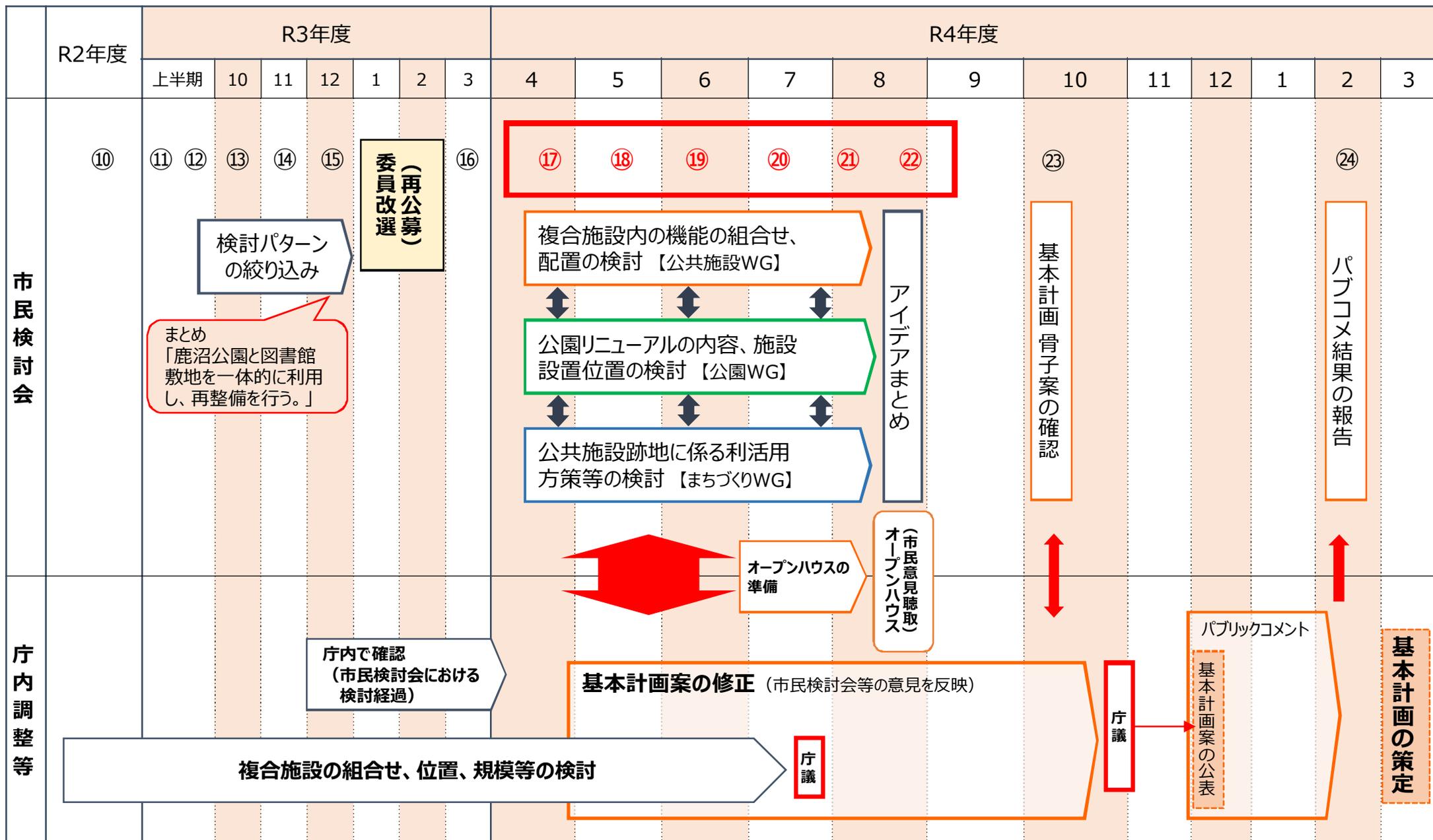


付箋による  
アイデア出し

イメージ図の  
作成



# 今後のスケジュール【案】





時期	回数	テーマ
R4 3月	⑩全体会	<b>「検討のバトンを引き継ぐ」</b> これまでの振り返り・今後のスケジュール
4月	⑪WG	<b>「コンセプトを考える」</b> 新たな施設は、どのような場所になって欲しいのかを考えます。 ※公園WGと合同（混成メンバーでグループワーク）
5月	⑫WG	<b>「機能を考える」</b> どのような機能（部屋・スペース、サービス）があつたらいいのかを考えます。 <b>「機能の組合せを考える」</b> より効果を高める機能の組合せを考えます。 <b>「機能の配置を考える」</b> 機能の組合せを、施設の中に落とし込んでいきます。
6月	⑬WG	
7月	⑭WG	
8月	⑮WG	<b>「みんなで考えたアイデアをまとめる」</b> オープンハウスで使うことを想定してこれまで考えてきたものをまとめたパネルを作ります。
8月	⑯全体会	<b>「各WGからの報告」</b> 各WGの検討結果を共有し、全体で意見交換を行います（各WGの検討結果に横ぐしを刺す）。
10月	⑰全体会	<b>「基本計画骨子案の確認」</b> 市から基本計画の骨子案を説明し、全体で意見交換を行います。
R5 2月	⑱全体会	最終回 市からパブリックコメントの結果及び基本計画を報告します。



時期	回数	テーマ
R4 3月	⑩全体会	<b>「検討のバトンを引き継ぐ」</b> これまでの振り返り・今後のスケジュール
4月	⑪WG	<b>「コンセプトを考える」</b> 新たな公園は、どのような場所になって欲しいのかを考えます。 ※公共施設WGと合同（混成メンバーでグループワーク）
5月	⑫WG	<b>「機能を考える」</b> どのような公園機能があったらいいのかを考えます。 <b>「機能の組合せを考える」</b> より効果を高める公園機能の組合せを考えます。 <b>「機能の配置を考える」</b> 公園機能の組合せを、公園内に落とし込んでいきます。
6月	⑬WG	
7月	⑭WG	
8月	⑮WG	<b>「みんなで考えたアイデアをまとめる」</b> オープンハウスで使うことを想定してこれまで考えてきたものをまとめたパネルを作ります。
8月	⑯全体会	<b>「各WGからの報告」</b> 各WGの検討結果を共有し、全体で意見交換を行います（各WGの検討結果に横ぐしを刺す）。
10月	⑰全体会	<b>「基本計画骨子案の確認」</b> 市から基本計画の骨子案を説明し、全体で意見交換を行います。
R5 2月	⑱全体会	最終回 市からパブリックコメントの結果及び基本計画を報告します。



時期	回数	テーマ
R4 3月	⑩全体会	<b>「検討のバトンを引き継ぐ」</b> これまでの振り返り・今後のスケジュール
4月	⑪WG	<b>「コンセプトを考える」</b> 淵野辺駅周辺がどのような場所になって欲しいのかを考えます。
5月	⑫WG	<b>「跡地などの活用について考える」</b>  その他ソフト的な検討として、 <b>「淵野辺のファンの増やし方について考える」</b> <b>「南口と北口の連携について考える」</b> など考えます。
6月	⑬WG	
7月	⑭WG	
8月	⑮WG	<b>「みんなで考えたアイデアをまとめる」</b> オープンハウスで使うことを想定してこれまで考えてきたものをまとめたパネルを作ります。
8月	⑯全体会	<b>「各WGからの報告」</b> 各WGの検討結果を共有し、全体で意見交換を行います（各WGの検討結果に横ぐしを刺す）。
10月	⑰全体会	<b>「基本計画骨子案の確認」</b> 市から基本計画の骨子案を説明し、全体で意見交換を行います。
R5 2月	⑱全体会	最終回 市からパブリックコメントの結果及び基本計画を報告します。